

## 取扱説明書

# ELAN 100-DH

SW DENDO

このたびは、**tallwalk** の電動リールをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
また、リール同様大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

### もくじ

1. 安全上のご注意	P1	6. コントロールボックスの説明	P7	8. 操作方法		9. セイフティー機能	P23~24
2. お取扱上のご注意	P2~3	7. ご使用前の準備		* 船べり自動停止	P15~16	10. 故障かな?と思われた時	P25
3. リールのお手入れ方法	P4	* 電源の接続方法	P8	* 水面0セット	P17~18	11. 仕様一覧	P26
4. 主な機能と特長	P5	* 各種設定画面について	P9	* 低速一定モード	P19	12. パーツリスト	P27~30
5. 各部の名称と機能	P6	* 電動ONと変速方法	P10	* スプール交換	P20~21		
		* ラインデータ入力方法	P11~14	* 高切れ修正	P22		

## 安全上のご注意

### ● ご使用前に必ずお読みください。 ●

#### ⚠ 警告



- ラインを平行巻きするレベルwindと本体の間に指をはさまないよう注意してください。
- バッテリー、鉛電源を使用する場合は、所定の電圧(DC12~14.8V)以外を使用しないでください。所定の電圧以外を使用すると、発熱による火傷や電子部品の破損につながります。
- 電動リールの微弱な電波の影響により、補聴器やペースメーカー等の医療機器に誤作動を発生させ、動悸や目まいが起こる場合があります。ご使用前に、該当医療機関等でご確認ください。

#### ⚠ 注意



- ラインが勢よく出ている時や巻いている時は、ラインを手でつかまわないでください。ラインで手や指に怪我を負うことがあります。
- 液晶部の水滴や曇りが見られる場合、誤動作でモーター制御等ができなくなる恐れがあります。直ちに使用を止めて修理にお出ください。
- 電動リールから焦げ臭い匂いがしたり、発煙等が出た場合、直ちに電源を外してください。発火やモーター制御ができなくなる恐れがあります。
- メッキや塗装等の表面処理が剥がれた場合、その部分が鋭利になっていることがあります。けがをする恐れがありますので触らないでください。
- リールを構成する部品は、金属・硬質プラスチックで、鋭角な部分があります。濡れた手で触る時など怪我をしないようご注意ください。
- 巻き取り中に、ラインに付着した水分や微細なゴミ、リール本体に塗布された油分などが飛散することがあります。目に入らないようご注意ください。
- 使用中に電源が外れたり、他の原因で画面表示が消えている時にハンドルで巻上を行うと、画面表示復帰後に誤差が発生し巻き込み等により竿が破損する恐れがあります。画面表示が消えていた場合は竿先に注意しながら巻き取ってください。
- 幼児の手の届く所では、保管、使用しないでください。
- 釣行後にお手入れをする場合やスプール交換時には、必ず電源コードを外してから行ってください。不意にモーターが駆動し、怪我やリールの破損の恐れがあります。水洗いの際にはウォーターキャップでコネクターをふさいでください。
- 電源をつなぐ前に、必ずドラグを十分にゆるめてから接続してください。故障している場合、モーターが回り、仕掛けなどを巻き込みリールや竿を破損する恐れがあります。
- ライン入力時など、高負荷で長時間の巻上(モーター回転)を行うとモーター付近が過熱しますので、火傷に注意してください。
- 繰り返しライン入力を行う時は、リールが冷えるのを待ってから行うようにしてください。発熱により内部部品がダメージを受ける場合があります。



- リールの回転している部分には触れないでください。けがをする恐れがあります。
- ハンドルの逆転ストッパーが働いていることを確認してからモーターを駆動させてください。



- 本体を分解したり、改造しないでください。リールの性能に不具合が生じたり、故障につながる原因となります。

## お取扱上の注意

### 1 電源について

電源は、直流(DC) 12V対応です。

指定外の電源(家庭用の交流100V、船電源の直流 24Vなど)は、使用できません。

- 容量の小さいバッテリーは、電圧の降下が早く、電動リールの性能を十分に発揮できないことがあります。10 Ah以上のバッテリーをおすすめします。
- 船の12V電源は、発電機や配線の状態によって電圧が不安定になり易く、リールの保護回路が働き安定した性能が発揮できなくなったり、動作が停止したりする場合があります。電動リール専用のバッテリーの使用をおすすめします。
- 十分に充電されたバッテリーをご使用ください。
- 端子部のサビ等で、通電不良になり正常に作動しない場合があります。サビなどを取り除いてご使用ください。



DC12V



AC100V



DC24V

#### ● 出発前に確認してください。●

- バッテリーは、長時間放置されると自然放電により、容量が低下している可能性があります。釣行前には、必ず充電を行ってください。
- 船の電源には、電圧、接続端子形状などにより使用できないことがあります。事前にご確認することをおすすめします。
- 充電直後のリチウムイオンバッテリーは、定格上限(14.8V)を超えている場合がありますので、充電直後にリールを接続しないように注意してください。

## お取扱上の注意

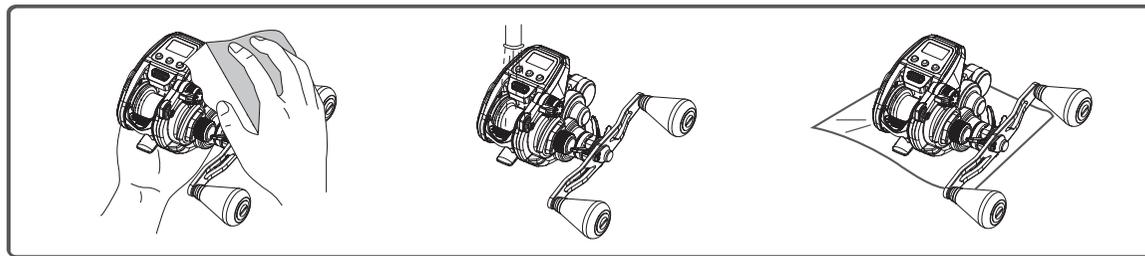
### 2 電源コードについて

- 電源との接続は、必ず付属の電源コードをご使用ください。  
付属（純正）以外の電源コードや接続部の改造等を行った電源コードを使用されるとリールが正常に作動しない場合があります。
- 電源コードは、乱暴に扱わないでください。リールに巻きつけたり、踏みつけたり、折り曲げたりすると故障（断線）の原因になります。
- ご使用後は、水に浸した布で汚れを拭き取り、乾かせて保管ください。  
（水の中につけて洗うことは、おやめください）
- コードを抜く時は、必ずコネクタ部を持って抜いてください。
- コードの上に重い物を乗せたり、結んだりする行為はおやめください。

### 3 その他

- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないでください。布等で手を保護してラインをつかんで切るようにしてください。
- 落下等による強い衝撃を与えないようにていねいに取り扱ってください。
- 船の竿立てに収める時は、リール後部及び電源コードに、衝撃を与えないように注意してください。
- ラインにテンション（負荷）が掛かった状態でサムパークラッチの操作を行うと破損する場合があります。
- 製品の故障による付随的な損害（釣竿・糸・仕掛け・竿掛け等の釣具、魚、交通費・乗船料等の釣行費）についてはいかなる場合にも保証及び弁償致しかねます。

## お取扱上の注意

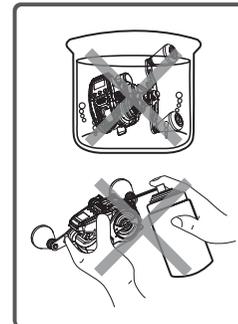


- 1 リール本体を洗剤を含ませたスポンジや布等で汚れを落としてください。
- 2 水をかけて洗剤と汚れを落とします。スプール部へも水をかけて塩分を落とします。
- 3 よく水を切って、陰干しで乾燥させてください。



### ご注意

- 洗剤は、中性洗剤をご使用ください。
- 水に浸けて洗うことは、おやめください。
- 水洗いの際、シャワー等の強い水圧で水洗いを行うと、ベアリングやサイドカバー内の油分が流出し故障の原因となるので注意してください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤は製品表面を変質させる恐れがありますので使用しないでください。
- 日焼け止め、虫よけ、殺虫剤等が製品表面に付着した状態で放置すると変色や変質の恐れがあります。
- 高温、高湿の状態が長時間放置されると、変形や強度劣化の恐れがあります。
- 洗浄後は、風通しの良い、高温高湿にならない場所で保管してください。
- ドラグ部分には絶対オイル等を注油しないでください。ドラグ力の低下や作動不良の原因になります。
- 本体下部の水抜き穴からグリースを注入しないでください。グリース等で配線の被覆を傷める事があります。
- ドラグ部への浸水及び固着防止の為、水洗いの前はドラグを締め、保管の際はドラグを緩めてください。
- コネクター部の保護のため水洗いの時、リールをご使用にならない時はコネクターキャップ(ウォーターキャップ)をしてください。



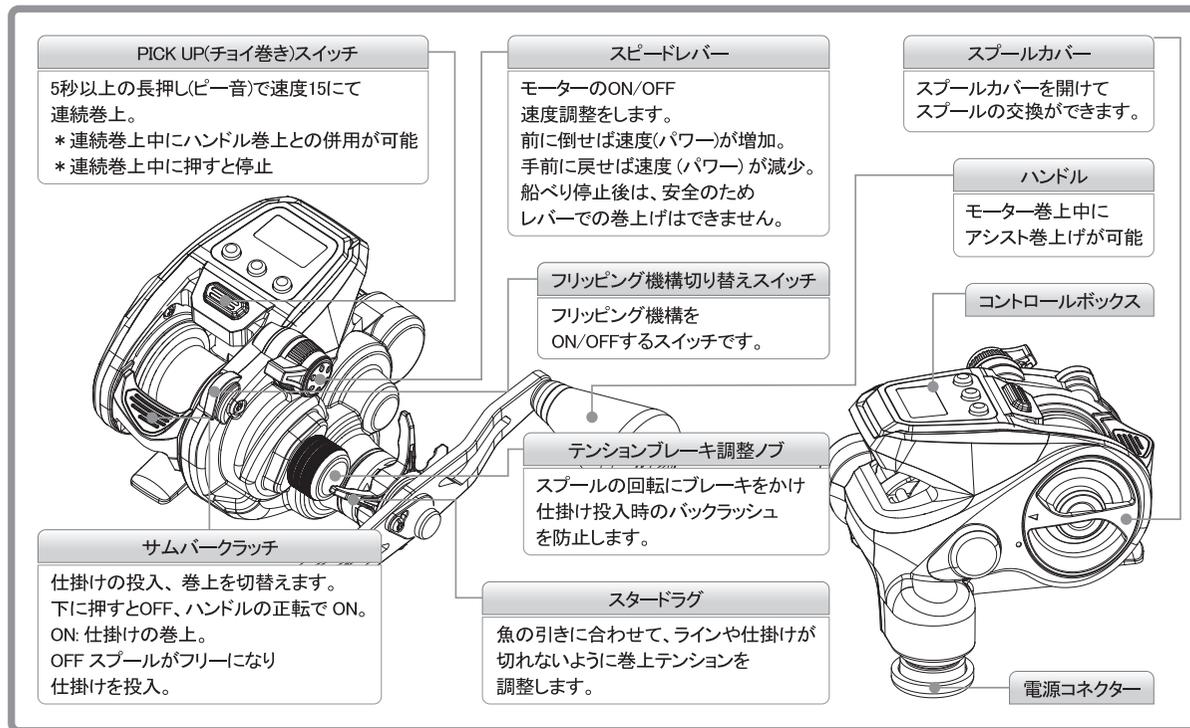
## 主な機能と特長

スピードレバー	レバー操作でモーター起動、巻上のスピード(1~30段階)調整が可能。
カーボンドラグ	滑り・パワー・耐久性に優れたカーボン素材を採用。
ピックアップ	5秒長押しで、連続巻上(速度は15で固定・この間スピードレバー操作はできません)連続巻上後に押すと巻上中止。
フリースプール	クラッチOFFで駆動部との完全分離。軽い仕掛けも簡単に底取り可能。
フリッピング機構	サムバークラッチを押した時だけスプールフリーになるフリッピング機構を搭載。
船べり自動停止	竿や仕掛けに合わせて船べりでの停止位置を設定可能。
バックライト	ナイトゲームでも視認性のよい常時点灯の緑色LEDバックライト。
水面0セット	水面の位置を 0mに設定。より正確な棚合わせが可能。
高切れ修正	道糸が切れた場合、ラインデータの修正が可能。
スプール交換	簡単な操作でスプールが交換可能。魚種別、高きれ時に便利。
低速一定モード	低速巻上時に一定速度で、巻上できるようモーターパワー調整。
クイックリトリブ	AUTOボタンを押すとMAXスピードで巻き上げます。(仕掛けの回収に便利)

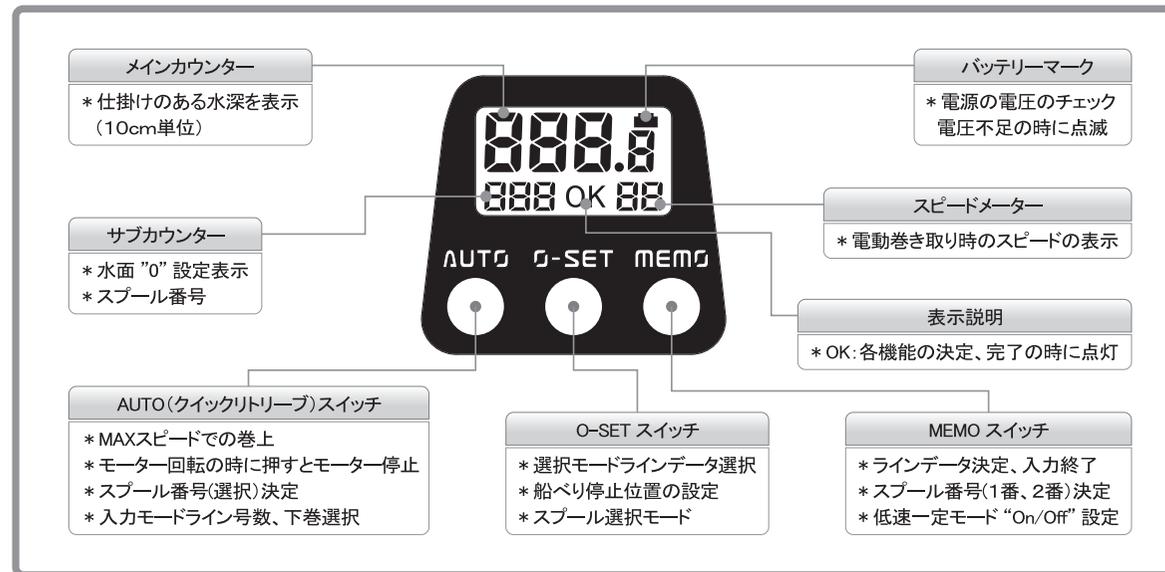


### ご注意

- フリッピング機構をモーターON時には絶対に使用しないで下さい。ギアに負荷がかかり、破損する場合があります。



## 各部の名称と機能



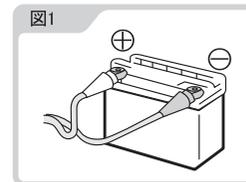
### ご注意

- 図では、説明のために液晶画面を全体点灯状態にしています。図はRH用です。LHは、MEMOとAUTOの位置が逆になります。
- カウンター表示は-10度以下もしくは60度以上の場合、液晶の特性上文字が見えにくくなる事があります。
- 液晶画面は、偏光ガラス越しに見た場合、偏光フィルターとの干渉により表示が見えにくい場合、あります。

## ご使用前の準備事項

### 電源との接続

- 電源コードのクリップをバッテリーに接続してください。白クリップを (+) 側端子へ、黒クリップを (-) 側端子に接続します。(図1)
- 電源コードのプラグ部の凹部とリール本体のコネクターの凸部を合わせて奥まで差し込み、ネジリングでしっかりと締めてください。(図2)
- 正しく接続が行われると、セッティング画面が表示され、「図3」の表示となります。(デモモードラインデータが未入力の状態)
- ラインデータの入力が行われている場合は、セッティング画面の後「図4」の表示になります。
- 「図4」の状態で見上がった時、バッテリーマークが点滅していますが電圧がOKであれば、5秒後に消去します。バッテリーマークが消去しない場合は、バッテリーの電圧が低下しています。交換するか、充電を行ってください。
- 「図4」(ラインデータ入力済)の状態で見上がった場合は、安全のため船べり停止水深表示(5m)までは、スピードレバーでの巻上はできません。**PICKUP**スイッチでの巻上は可能です。  
\* 船べり設定をしていない場合は船べり停止水深表示は5mに設定されています。  
\* 5m以上の水深表示にすれば、スピードレバーでの電動巻上が可能です。



### ご注意

- 一度電源に接続すると、バックアップ機能が働きます。5分以内再接続の場合は、セッティング画面は表示されませんが、問題ありません。

## ご使用前の準備事項

### 各種設定画面について

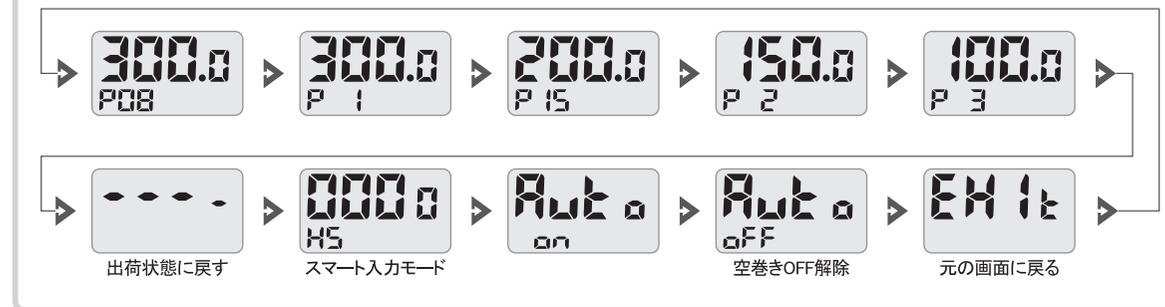
PEラインは、捻り数・表面コーティングなどにより糸巻量が変化します。  
 こうした背景を踏まえて、ライン入力については、スマート入力を推奨致します。  
 画面上に表記される号数・長さについては、気にせずスマート入力画面に進んでください。

- 電源の接続を行い「図5」のような画面表示になったことを確認ください。  
 (ラインデータが入力されている時は、表示が異なります)
- **○-SET**と**MEMO**スイッチを同時に3秒押してください。「図6」の表示になります。
- **○-SET**スイッチを押す毎に、画面が切り替わります。(図7)

図5

図6

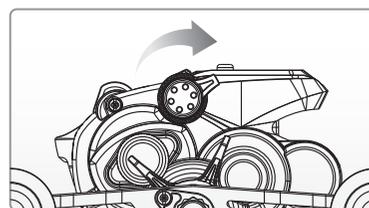
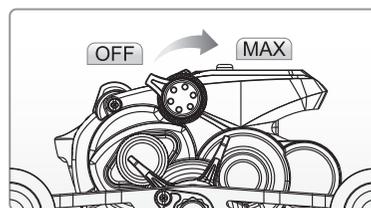
図7



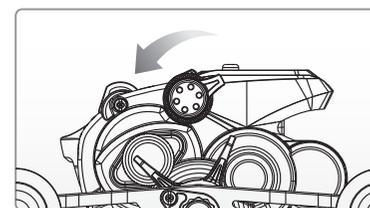
## ご使用前の準備事項

### 電動ON(自動巻上)と変速方法

- モーターの起動とスピードレバーにより、速度の調整
- 操作順 ①モーターの作動がOFFになるようにスピードレバーを手元に移動してください。
  - \* モーターの作動の時にスピードレバーがOFFの位置ではない場合はレバーをOFFの位置に戻してから操作してください。
- ②スピードレバーを前後に動かして速度の調整ができます。



\* スピードレバーを前に倒すと  
ラインの巻上スピードが速くなります。



\* スピードレバーを手元に移動すると  
ラインの巻上スピードが遅くなります。

### ! ご注意

- O-SETの後にはラインの巻き込みをふせぐためにスピードレバーではモーター作動できません。PICK UPスイッチで操作をしてください。
- モーター駆動中にはクラッチ操作をしないでください。
- 仕掛けの巻上、投入をくりかえす時、巻上終了後のスピードレバーは、OFF以外の位置にある事が考えられます。このような時は、スピードレバーを一旦OFFの位置に戻してから操作をします。

## ご使用前の準備事項

### ラインデータの入力方法(スマート入力モード)

\* スマート入力モードとは、ラインの太さ、長さに関わらず入力できる糸巻き設定です。

- ラインをレベルワインドに通し、スプールに結んでください。
- 電源の接続を行い「図8」のような画面表示になったことを確認ください。  
(ラインデータが入力されている時は、表示が異なります)
- **Q-SET**と**MEMO**スイッチを同時に3秒押してください。「図9」の表示になります。
- **Q-SET**スイッチを6回押して、学習モードにします。(図10)  
(ピー音有り・入力画面の切り替えについては9ページの図7を参照)
- ラインを5m分ハンドルで巻いて、**MEMO**スイッチを2秒間押してください。(図11)
- スピードレバーで残りのラインを巻き取ってください。  
(ラインを全部巻き込まないように注意してください)
- ラインを巻き終えたら、**MEMO**スイッチを2秒間押してください。
- ラインを10m分引出して、**MEMO**スイッチを2秒間押してください。
- セッティング画面が表示された後、釣りモードになり、「10.0」が表示され、学習は完了です。
- 引き出した10m分のラインを巻き取ってください。  
(ハンドルかPICK UPスイッチで巻いてください)



図11



\* 入力中の画面数値はラインによって異なります。

## ご使用前の準備事項

### ! ご注意

- ライン入力時など、高負荷で長時間の巻上(モーター回転)を行うとモーター付近が過熱しますので、火傷に注意してください。
- 繰り返しライン入力を行う時は、リールが冷えるのを待ってから行うようにしてください。  
発熱により内部部品がダメージを受ける場合があります。
- ラインを巻く時には、1~1.5kg程度の負荷で巻いてください。負荷が一定でない場合は、カウンター誤差が大きくなります。
- スマート入力モードの設定時に最初の5mと最後の10mの設定が不正確である場合、カウンターの誤差が大きくなります。  
マーキングの無いラインを使用する時のために紙メジャー(1m)を付属していますが  
正確な設定のために1m毎のマーキングラインのご使用をお勧めします。  
引き出したラインが絡まないように注意をしてください。
- 操作中、間違いがある場合には(MEMO)スイッチを数回押して一度終了させた後、最初からやり直してください。
- 水深表示の精度は±3%以内になっていますが、糸巻きの状態やラインの伸縮などで大きく誤差が発生する場合があります。
- (MEMO)スイッチを押して入力完了した時に画面表示が下記の図のような場合  
入力方法のミスやコントロールボックスのエラーが予想されます。
- 「-CE-」、「-SE-」のエラー表示の場合は修理が必要です。購入した販売店に修理依頼をしてください。



コントロールボックスエラー



ライン長さ不足



スプール回転不良

※発熱防止のためラインデータ入力中の巻上速度は最大25までに設定されています。

## ご使用前の準備事項

### ラインデータの入力方法(下巻)

- \* 下巻き後にラインデータを学習させる時に利用します。
- 下巻き用のラインをレベルワインドに通し、スプールに結んでください。
  - 電源の接続を行い「図12」のような画面表示になったことを確認ください。  
(ラインデータが入力されている時は、表示が異なります)
  - 下巻き用のラインを巻いてください。
  - 下巻き用のラインに上巻き用のラインを結んで下さい。
  - **[O-SET]**と**[MEMO]**スイッチを同時に3秒押してください。「図13」の表示になります。  
**[O-SET]**スイッチを6回押して、学習モードにします。(図14)
  - 上巻き用のラインを5m分ハンドルで巻いて**[MEMO]**スイッチを2秒間押してください。(図15)
  - スピードレバーで残りのラインを巻き取ってください。  
(ラインを全部巻き込まないように注意してください)
  - ラインを巻き終えたら、**[MEMO]**スイッチを2秒間押してください。
  - ラインを10m分引出して、**[MEMO]**スイッチを2秒間押してください。
  - セッティング画面が表示された後、釣りモードになり、「10.0」が表示され、学習は完了です。
  - 引き出した10m分の糸を巻き取ってください。(ハンドルか**[PICKUP]**スイッチで巻いてください。)

図12

図13

図14

図15



\* 入力中の画面数値はラインによって異なります。

## ご使用前の準備事項

### ! ご注意

- ライン入力時など、高負荷で長時間の巻上(モーター回転)を行うとモーター付近が過熱しますので、火傷に注意してください。
- 繰り返しライン入力を行う時は、リールが冷えるのを待ってから行うようにしてください。  
発熱により内部部品がダメージを受ける場合があります。
- ラインを巻く時には、1~1.5kg程度の負荷で巻いてください。負荷が一定でない場合は、カウンター誤差が大きくなります。
- スマート入力モードの設定時に最初の5mと最後の10mの設定が不正確である場合、カウンターの誤差が大きくなります。  
マーキングの無いラインを使用する時のために紙メジャー(1m)を付属していますが  
正確な設定のために1m毎のマーキングラインのご使用をお勧めします。  
引き出したラインが絡まないように注意してください。
- 操作中、間違いがある場合には(MEMO)スイッチを数回押し終了させた後、最初からやり直してください。
- 水深表示の精度は±3%以内になっていますが、糸巻きの状態やラインの伸縮などで大きく誤差が発生する場合があります。
- (MEMO)スイッチを押して入力完了した時に画面表示が下記の図のような場合  
入力方法のミスやコントロールボックスのエラーが予想されます。
- 「-CE-」、「-SE-」のエラー表示の場合は修理が必要です。購入した販売店に修理依頼をしてください。
- 下巻きのライン位置(巻き量の目安)は「図16」を参考に下巻き糸を巻いてください。  
(PE1号200m用の下巻き目安ライン)



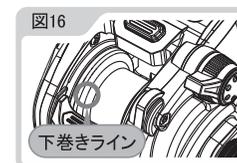
コントロールボックスエラー



ライン長さ不足



スプール回転不良



※発熱防止のためラインデータ入力中の巻上速度は最大25までに設定されています。

## 操作方法

### 1 船べり自動停止

- 取込時、仕掛けが手元の高さになるように電動巻取りの停止位置を設定します。
- 停止位置の5m手前から1mおきにアラームでお知らせします。

操作手順 ①: リールから糸を出して、仕掛けをセットした後、電源を接続します。  
②: 仕掛けが手元にくるようにラインの長さを調節します。

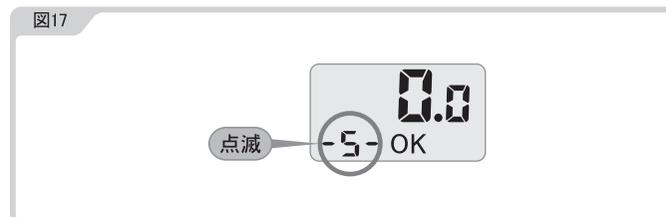


## 操作方法

操作手順③: スイッチを3秒以上押します。

- \* アラームがなり、画面表示が「図17」のようになれば、停止位置の設定完了です。
- \* この時、「-S-」と「OK」が点滅します。水面0設定を続けて行うことができます。
- \* 「OK」表示は、5秒間点灯後消去します。

図17



### ! ご注意

- 船べり設定を行わずに仕掛けの投入を行うと、船べり停止位置は5mになります。
- ラインに掛かる負荷により糸が伸縮して停止位置がずれることがあります。その際には再設定を行ってください。
- 「-S-」点滅中に水面0設定を行わずに仕掛けを投入して釣りをおこなっても問題ありません。
- カウンター表示 10.0 (10m) 以上で自動的に「-S-」は消去します。

## 操作方法

### 2 水面0設定

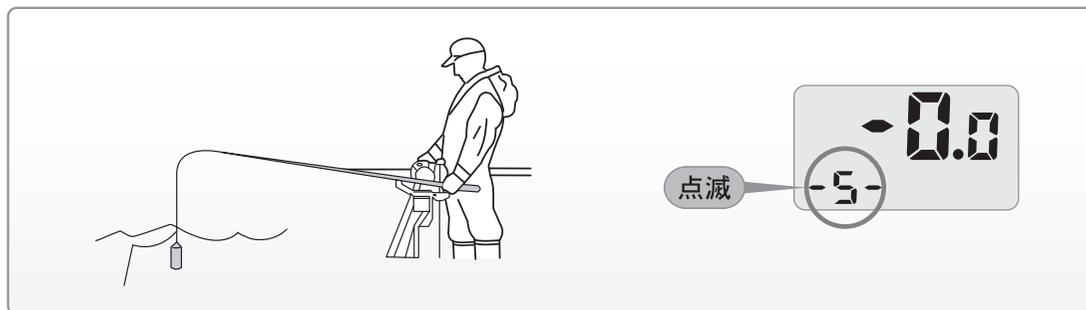
● 正確な棚取りを行うために、水面の位置を「0」として設定します。

\* 船べり停止位置の設定完了時、画面表示に「-S-」が点滅しています。(図18)

操作手順①: 竿を前に出し、仕掛けが水面にくるようにハンドルで調整します。

\* 仕掛けを水面まで巻き上げると、水深表示は「-0.0」になります。

図18



## 操作方法

- 操作手順②: MEMO スイッチを押してください。その位置が水面0位置になります。  
画面表示の「-S-」が点滅から点灯になり、「OK」表示が点灯。(図19)  
\* -S-、OK表示は、カウンター表示「10.0」(10m)以上で自動的に消去されます。



### ! ご注意

- 水面0の位置は、船べり停止位置ではありません。
- 仕掛の巻きこみ等に注意してください。

## 操作方法

### 3 低速一定モード(速度表示1～6の区間に適用)

- 低速区間で設定された定速を保持するようにモーターパワーを自動的に調整する機能。  
(低速巻上げ時に負荷がかかっても一定の速度で巻き上げる機能)

切替方法 ① : MEMOスイッチを5秒間押す。(工場出荷時には、「OFF」になっています)

\* 「図20」のようにサブカウンターに「S」表示されると「ON」になります。(ピー音あり)

\* 低速一定モードは速度表示1～6の区間に適用されています。



削除方法 ② : MEMOスイッチを5秒間押すと低速一定モードは解除されます。(ピー音あり)

\* 「図21」のように「S」表示が消去されます。

### ! ご注意

- ドラグ設定が弱すぎると、低速一定モードが正常に機能しない場合がありますのでご注意ください。

## 操作方法

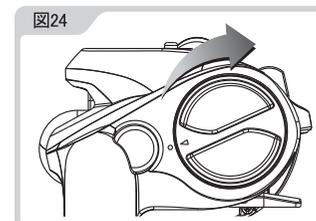
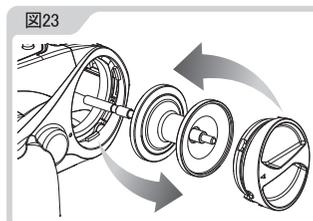
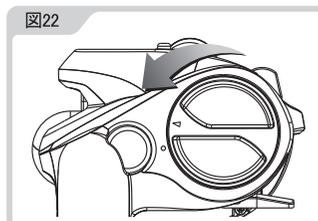
### 4 スプール交換

- あらかじめライン入力してあるスプールに交換が出来ます。

操作手順 A ① 電源コードが外れている事を確認します。

- ② スプールカバーを矢印方向に回転させて、スプールカバーをはずします。(図22)
- ③ スプールを引出し、交換するスプールを入れます。(図23)
- ④ スプールが奥まで入ったことを確認して、スプールカバーを装着し回転(Lockの矢印方向)させます。(図24)

\* カチッとクリック音をさせて確実に装着してください。



\* 図はRHです。LHは、スプールカバーの回転方向が逆になります。

### ! ご注意

- テンションノブを緩めた状態でスプール交換を行ってください。強く締め付けた状態ではスプールの装着が困難になります。
- 装着されたスプールと選択したスプール番号を間違えると、水深表示の誤差が大きくなります。
- スプール交換時には、スプールやスプールカバーの落下、紛失にご注意ください。
- スプールの番号とラインデータの情報は、忘れないようメモを残して保管しておいてください。

## 操作方法

- 続いてリールにスプール番号を認識させます。

操作手順 B ① **MEMO** スイッチを押した状態で電源コードを接続し、液晶部分に電源投入時のカウントダウン画面が表示され始めたら「MEMO」スイッチから指を離し、続いてカウントダウン表示の間「0-SET」スイッチを押し続けます。

② 「ピッ」音の後に「図25」のように「SPL1」もしくは「SPL2」と表示されます。

\* 工場出荷時は「SPL1」に設定されています。

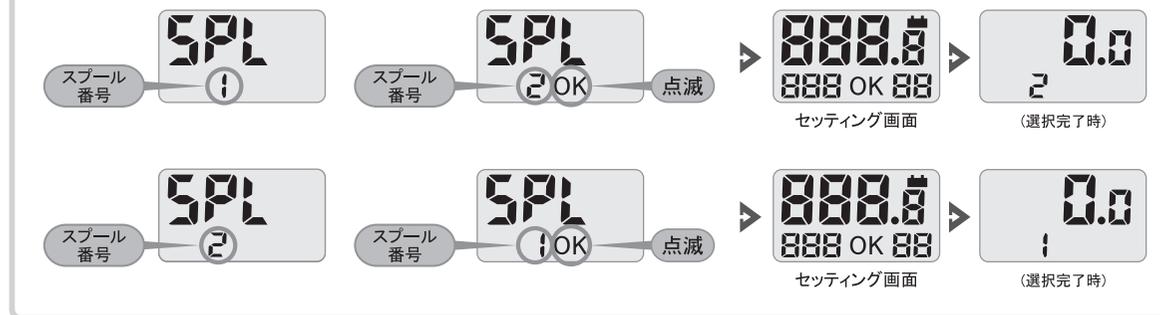
③ **AUTO** スイッチを押し、装着したスピールの番号を選択します。(押すたびに1と2が切り換ります)

④ スプール番号選択後、**MEMO** スイッチを押します。(ピー音あり)

⑤ 「OK」が点滅後、初期画面が始まりスプール選択が完了します。(図25)

⑥ 初めてスプール選択を行った場合は、選択後にラインデータ入力を行ってください。(11～14ページを参照)

図25



## 操作方法

### 5 高切れ修正

● 高切れにより道糸が切れた場合、ラインデータの修正が可能です。

\* 高切れ修正は、10m以上の道糸が切れた場合に行います。

操作手順 ① 道糸を回収し、仕掛けを結びます。

\* 高切れした位置まで道糸を回収します。

(図26では、23mほど先の道糸と仕掛けが無くなっていることとなります)そこに新たな仕掛けを接続します。

② O-SET スイッチを3秒以上押してください。(修正完了)

\* アラームが鳴って、メインカウンターが「0.0」になります。(図26)

\* 高切れ修正後、船べり停止位置 水面 0 の再設定を行ってください。

図26



### ! ご注意

● 高切れ修正後、船べり停止位置の設定を行わないで仕掛けを投入すると船べり停止位置は5mになります。必要に応じて船べり自動停止(15頁)などの設定を行ってください。

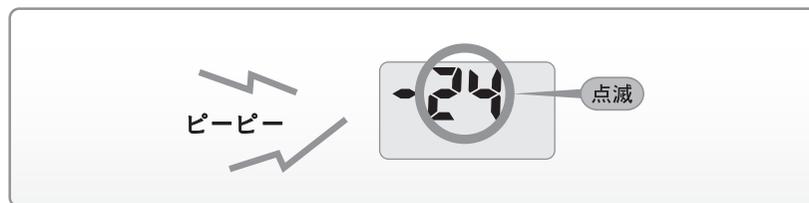
## 便利な機能(セーフティ機能)

### 1 バッテリー(電源)チェック

- 電源接続時にバッテリー(電源)の電圧をチェックします。
  - 電圧がOKであれば、点滅しているバッテリーマークが5秒後に消去します。
  - 電圧が低い場合は、バッテリーマークは点滅のままです。
- \* バッテリーを交換するか、再充電を行ってください。



- 電源の電圧がリールの使用可能範囲より高い場合、アラームと画面表示で警告します。  
その電源の使用をおやめください。



## 便利な機能(セーフティ機能)

### 2 メモリーバックアップ

- 釣りをしている時、不意にコードやクリップが外れても安心です。約5分間は、水深情報等のデータは記憶されています。

#### ! ご注意

- 電源が外れた状態でラインの放出や巻取りを行わないでください。カウント誤差の原因となります。

### 3 過負荷制御(ブレーカー)

- リールの巻上速度(巻上力)に対して過負荷が掛かり、スプールの回転が停止(連続で約30秒間)した場合、モーター保護のためブレーカーが作動し、モーターを停止します。アラームがなり画面表示が点滅します。
- スピードレバーを一度OFF位置に戻せば、巻上げは復帰します。
- 最大速度でブレーカーが連続3回作動した場合、モーターの起動ができなくなります。電源コードを抜いて10分以上経過後、再接続して下さい。

#### ! ご注意

- 巻上げを復帰させる場合、ラインにかかっている負荷を軽減させた状態で行ってください。

## 故障かな?と思われた時は

● お問い合わせ、修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。

症状	考えられる原因	確認・対処方法
液晶画面の表示が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードが正しく接続されていない。</li> <li>● 電源コードの断線。</li> <li>● バッテリーの電圧不足。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 正しく接続してください。</li> <li>● 販売店へご相談ください。</li> <li>● 充電もしくは他のバッテリーでご確認ください。</li> </ul>
カウンター表示の誤差が大きい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ライン設定の誤り。</li> <li>● ラインの伸びによる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再度、ライン入力を行ってください。</li> </ul>
電動での巻上げができない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 表示が0になっている。</li> <li>● バッテリーの容量不足。</li> <li>● 接続端子が錆びている。</li> <li>● 船の電源を使用している。(配線等の関係で、電圧降下)</li> <li>● 電源コードプラグ部の接触が悪くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 船べり停止距離以上の水深表示にしてください。</li> <li>● 充電もしくは、他のバッテリーで確認ください。</li> <li>● 電源端子ならびに、コードクリップ部の錆びを落として確認ください。</li> <li>● 専用バッテリーでご確認ください。</li> <li>● 電源コードを交換して確認してください。</li> </ul>
クラッチが切れない (サムパークラッチがOFFにならない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フリップ機構がONになっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フリップ機構を切替スイッチでOFFにする</li> </ul>
クイックリトリブスイッチが効かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチ設定間違っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 説明書9頁の図6の表示になったあとO-SETボタンを8回押して右図の表示になったら、MEMOを押します。</li> </ul> 

\* 以上の確認を行っても、正常に戻らない場合は、故障内容をできるだけ詳しく書いていただき  
お買い求めの販売店に修理依頼をお願いします。

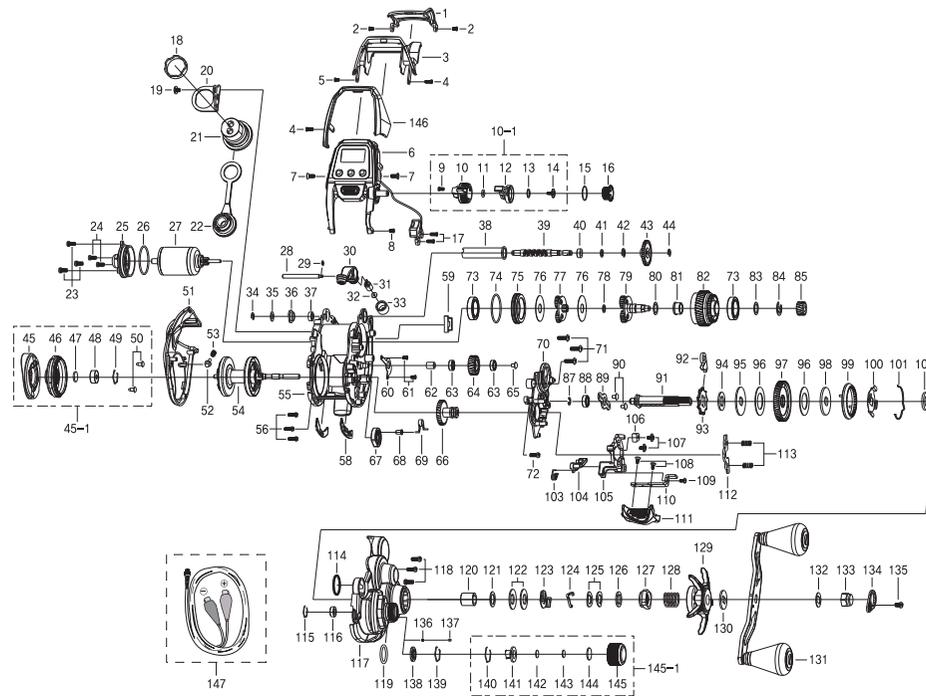
\* 修理依頼の際には、リール本体と電源コードを一緒にお預け下さい。

## 仕様一覧

ギヤ比(手動時)		自重	最大ドラグ力
5.1:1		345g	5Kg
糸巻量(PE)		ベアリング数	電源電圧
標準スプール	別売替スプール		
1号 - 300m	0.6号 - 200m	9+2	DC12V ~ 14.8V
実用巻上力		最大巻上速度(無負荷)	実用巻上速度(1kg負荷)
2.1Kg		150m/min	120m/min
JAFS基準巻上げ力		JAFS基準速度	
2.1Kg		150m/min	

\* JAFS基準：日本釣り用品工業会規定、電源電圧13Vにおける測定値。

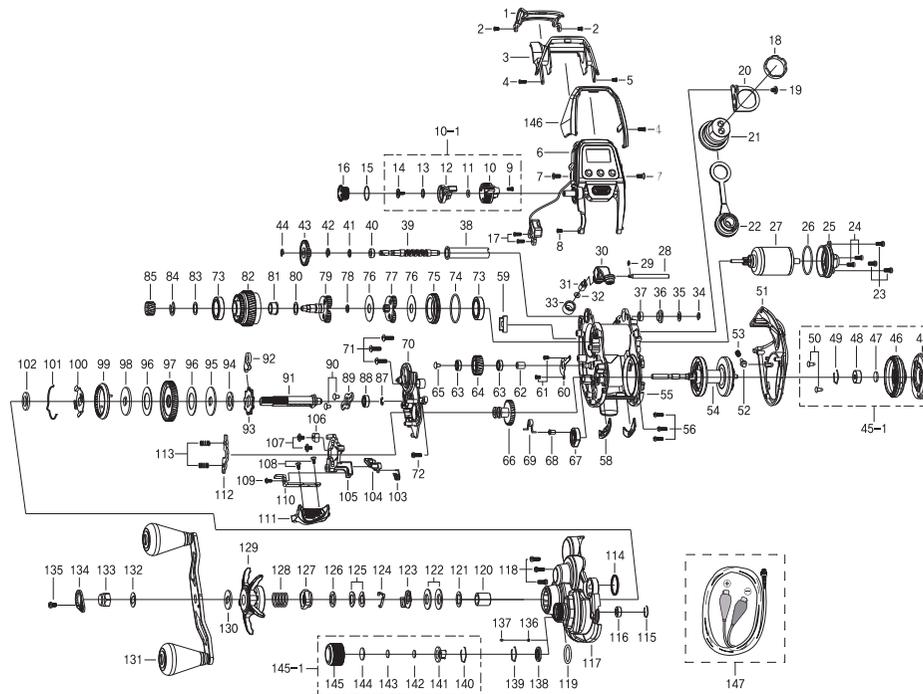
## パーツリスト (RH)



## パーツリスト (RH)

Key No.	Parts No.	Parts Name.	Key No.	Parts No.	Parts Name.	Key No.	Parts No.	Parts Name.	Key No.	Parts No.	Parts Name.
1	5K658002	FRONT COVER-C	38	5K332501	PIPE	74	6K774201	O-RING	112	5K374201	CLUTCH BAR
2	5K047703	SCREW	39	5K655601	WORM SHAFT	75	5K659001	BEARING COLLAR	113	5K374301	COIL SPRING
3	5K657902	FRONT COVER-B	40	5K440801	BUSH	76	5K663701	WASHER	114	5K664401	RING
4	5K047701	SCREW	41	6K161801	WASHER	77	5K372201	SUN GEAR ASSY	115	6K170701	RING
5	5K047703	SCREW	42	63201402	RETAINER	78	6K204607	WASHER	116	5K377001	BUSHING
6	5K656204	CONTROL BOX ASSY	43	5K655701	RETAINER	79	5K659101	GEAR SHAFT ASSY	117	5K660302	G/SIDE COVER ASSY
7	63510304	SCREW	44	63205901	TRAVERSE GEAR	80	6K522403	WASHER	118	5K092306	SCREW
8	5K047706	SCREW	45	5K658601	SPOOL COVER DIAL	81	6K959601	BEARING	119	6K904901	O-RING
9	6K963102	TAP SCREW	45-1	6KZ71701	SPOOL COVER UNIT	82	5K659301	INTERNAL GEAR	120	6K896723	SLEEVE
10	5K660702	SPEED LEVER-B	46	5K658701	SPOOL COVER ASSY	83	6K522403	WASHER	121	63737810	WASHER
10-1	5K664202	SPEED LEVER ASSY	47	5K068501	WASHER	84	5K376801	RETAINER	122	6K398104	SPRING WASHER
11	6K896101	O-RING	48	6K474501	BALL BEARING	85	5K373101	PIJION	123	6K259301	SPRING PLATE
12	5K660802	SPEED LEVER-A	49	6K468301	RING	87	63205901	RETAINER	124	6K259401	LEAF SPRING
13	6K204606	WASHER	50	6K886902	SCREW	88	6K170601	BALL BEARING	125	5K027201	SPRING WASHER
14	6K787605	TAP SCREW	51	5K658102	PALM SIDE COVER	89	5K664001	BEARING PLATE	126	63737813	WASHER
15	5K278701	O-RING	52	5K371301	LOCK PIN	90	6K322505	SCREW	127	5K661401	DRAG NUT
16	5K664602	LEVER CAP	53	5K371401	COIL SPRING	91	5K659801	GEAR METAL	128	5K677301	COIL SPRING
17	5K047701	SCREW	54	5K716001	SPOOL ASSY (1 BB)	92	5K214502	STOPPER ASSY	129	5K661002	STAR DRAG
18	5K090202	NUT	55	5K655001	FRAME	93	5K375802	RATCHET	130	6K734105	WASHER
19	6K537403	SCREW	56	6K961808	SCREW	94	6K185204	WASHER	131	5K650906	HANDLE ASSY (2 BB)
20	5K658901	C-PLATE	57	5K655101	SPACER-B	95	5K163901	WASHER-D1	132	5K199201	WASHER
21	5K676101	CONNECTOR ASSY	58	5K655201	SPACER-A	96	5K163801	WASHER	133	5K181803	NUT
22	6K956206	WATER CAP	59	6K686102	LINE STOPPER	97	5K374402	DRIVE GEAR	134	5K155129	RETAINER
23	5K092301	SCREW	60	5K664701	WIRE COVER	98	6K769604	WASHER-D1	135	63508918	SCREW
24	6K956206	SCREW	61	5K047706	SCREW	99	5K377101	CLICK GEAR	136	5K201602	COIL SPRING
25	5K656001	MOTOR COVER ASSY	62	5K659501	METAL COLLAR	100	5K377201	SPRING PLATE	137	5K201501	CLICK PIN
26	5K655801	O-RING-A	63	6K304001	BALL BEARING	101	5K377301	LEAF SPRING	138	5K460801	CLICK PLATE
27	5K655801	MOTOR ASSY	64	5K659601	JOINT GEAR	102	6K882404	COLLAR	139	6K394501	RETAINER
28	5K655501	PILLAR	65	5K058803	SCREW	103	5K400301	SPRING	140	5K201301	RING
29	6B864101	RETAINER	66	5K661301	SPOOL GEAR	104	5K359001	KICK LEVER	141	5K460901	CONTROL PLATE
30	5K655301	LEVEL WIND ASSY	67	5K660102	FLIPPING LEVER	105	5K660001	CLUTCH CAM	142	5K027001	WASHER
31	5K299601	LEVEL WIND PIN	68	5K676901	INSERT METAL	106	5K377501	PLATE-A	143	6K164601	WASHER
32	6K148801	WASHER	69	5K373801	CAM SPRING	107	6K723504	SCREW	144	6K709201	WASHER
33	6K318206	NUT	70	5K659401	FRAME COVER	108	6K395601	TAP SCREW	145	5K209226	TENSION KNOB
34	63205901	RETAINER	71	6K322507	SCREW	109	6K797206	SCREW	145-1	5K403249	TENSION KNOB ASSY
35	5K330701	WASHER	72	5K092304	SCREW	110	5K659901	CLUTCH PLATE	146	5K657804	FRONT COVER-A
36	5K330701	BUSH	73	6K961303	BALL BEARING	111	5K663802	THUMB BAR ASSY	147	5K716501	CORD ASSY (電源コード)
37	5K440801	BUSH									

## パーツリスト (LH)







**tailwalk**  
uniting various waters

[株式会社 **エイテック** 東京営業本部]  
〒173-0012 東京都板橋区大和町42-11  
カスタマーサポート 0120-33-8451 FAX 03-3963-0773  
e-mail : tokyo@alphatackle.com

ELAN SW DENDO  
製品ページ  
各種設定の動画が  
ご覧になれます。



# ELAN SW DENDO 100 OPTIONAL SPOOL

\* 取扱説明書と合わせてご覧ください。

## スプール交換

● あらかじめライン入力してあるスプールに交換が出来ます。

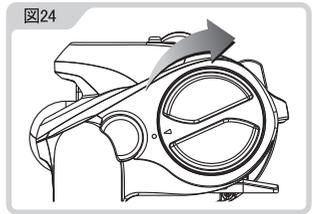
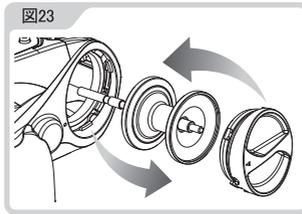
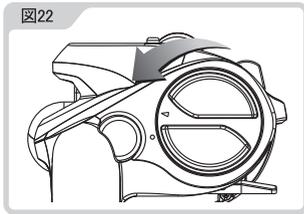
操作手順 A ① 電源コードが外れている事を確認します。

② スプールカバーを矢印方向に回転させて、スプールカバーをはずします。(図22)

③ スプールを引出し、交換するスプールを入れます。(図23)

④ スプールが奥まで入ったことを確認して、スプールカバーを装着し回転(Lockの矢印方向)させます。(図24)

\* カチッとクリック音をさせて確実に装着してください。



\* 図はRHです。LHは、スプールカバーの回転方向が逆になります。

● 続いてリールにスプール番号を認識させます。

操作手順 B ① (MEMO)スイッチを押した状態で電源コードを接続し、液晶部分に電源投入時のカウントダウン画面が表示

され始めたら「MEMO」スイッチから指を離し、続いてカウントダウン表示の間「0-SET」スイッチを押し続けます。

② 「ピッ」音の後に「図25」のように「SPL1」もしくは「SPL2」と表示されます。

\* 工場出荷時は「SPL1」に設定されています。

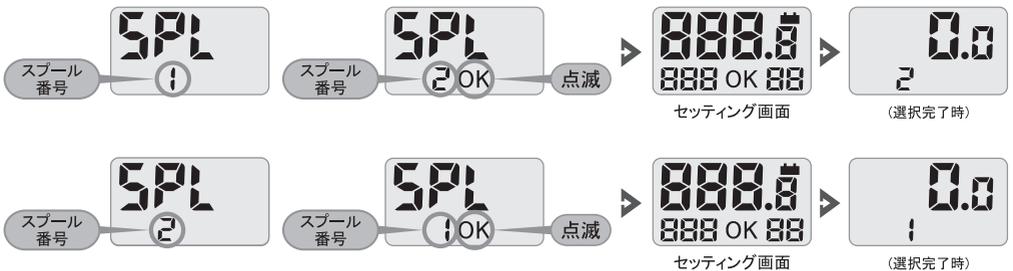
③ (AUTO)スイッチを押し、装着したスプールの番号を選択します。(押すたびに1と2が切り換ります)

④ スプール番号選択後、(MEMO)スイッチを押します。(ピー音あり)

⑤ 「OK」が点滅後、初期画面が始まりスプール選択が完了します。(図25)

⑥ 初めてスプール選択を行った場合は、選択後にラインデータ入力を行ってください。(11～14ページを参照)

図25



## ⚠️ ご注意

- テンションノブを緩めた状態でスプール交換を行ってください。強く締め付けられた状態ではスプールの装着が困難になります。
- 装着されたスプールと選択したスプール番号を間違えると、水深表示の誤差が大きくなります。
- スプール交換時には、スプールやスプールカバーの落下、紛失にご注意ください。
- スプールの番号とラインデータの情報は、忘れないようメモを残して保管しておいてください。

ELAN SW DENDO  
製品ページ  
各種設定の動画が  
ご覧になります。

